

Dated of 2022/12/08

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.95	-0.17
JPY/THB	0.2558	-0.0006
USD/JPY	136.62	-0.38
EUR/THB	36.73	-0.03
EUR/USD	1.0506	0.0039
USD/CNH	6.962	-0.019
SGD/THB	25.78	-0.07
AUD/THB	23.50	0.00
USD/INR	82.48	-0.13
USD Index	105.10	-0.48

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,785.5	16.2
WTI (Oil)	72.01	-2.24
Copper	8,456.5	35.0

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,622.28	-10.69
NIKKEI (JP)	27,686.40	-199.47
DOW (US)	33,597.92	1.58
S&P500 (US)	3,933.92	-7.34
SHCOMP (CN)	3,199.62	-12.91
DAX(GER)	14,261.19	-82.00

Bond

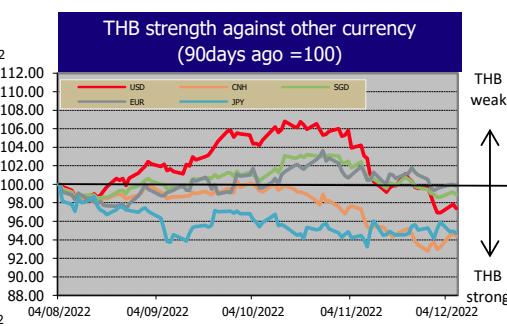
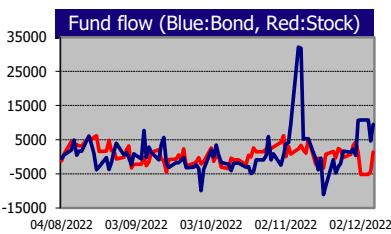
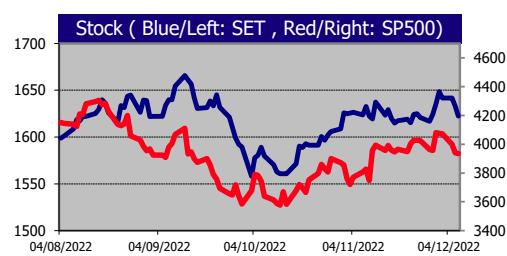
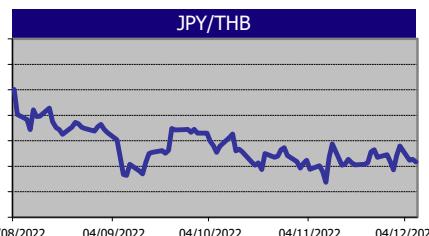
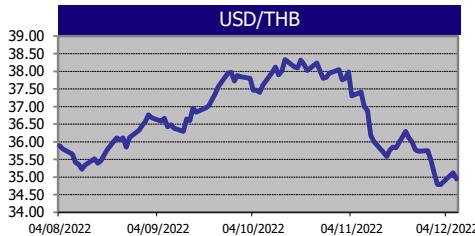
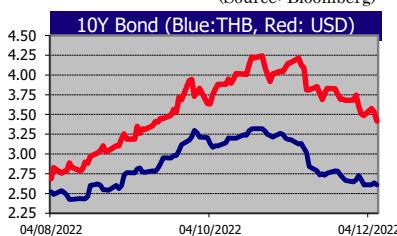
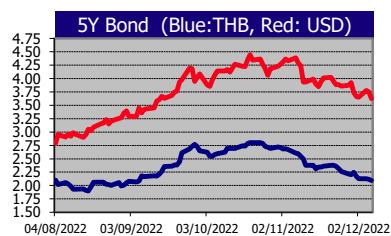
	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.094	-0.024
10Y (THB)	2.609	-0.026
5Y (USD)	3.624	-0.128
10Y (USD)	3.417	-0.115

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,410	5758.2
Bond net flow	9,459	4808.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルバーツ

昨日のドルバーツは下落した。35バーツ台前半でスタートしたドルバーツはバンコク時間10時30分にタイ11月CPIが発表され、前年比+5.55%(予想+5.80%)と前月に続き物価上昇率の鈍化が確認されたものの、相場への影響は限定的なものとなり、同水準付近で動意の乏しい推移が継続。海外時間に入り、米国の賃金に係る指標が予想を大きく下回る結果となり、米金利の低下とともにドル売り優勢地合いとなると、ドルバーツも下落する展開に。一時34バーツ台後半まで下落し、34.95レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は小幅に下落した。137円ちょうど付近でスタートしたドル円は序盤、実需のドル買いを背景に137円台前半まで上昇。その後もじりじりと上昇を続け、一時137円台後半を付けた。海外時間に入り、米国経済指標の軟調な結果に米金利・ドルが下落する展開となると、ドル円も一気に137円を割り込み、一時136円台前半まで下落する場面を見せた。その後も主要通貨に対しドルが弱含む展開が継続する中、136.62レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

昨日発表されたタイ11月CPIは前年比+5.55%(予想+5.80%)となり、先月に続いてタイにおけるインフレペークアウトを示唆するものとなりました。もっとも米FRBの利上げは今しばらく続く見込みであることから、タイ中銀による利上げもしばらく続くことに変わりはないと考えます。一方の米国ですが、先週発表された雇用統計は堅調な結果となったものの、12月FOMCにおける利上げ幅が+50bpに減速されることにこちらも変わりないと思います。利上げの到達点がどこになるかは引き続き不透明ですが、11月米CPI(12/13発表)、12月FOMC(12/15発表)を確認しながら、ドル安の流れが継続するものと予想します。(池澤)